

事業所名		AIAI PLUS 八千代緑が丘（児童発達支援）				支援プログラム		作成日		2025 年 3 月 30 日							
法人（事業所）理念		全ての子どもが楽しく過ごせる社会をつくる															
支援方針		理論と実践を集約した科学的根拠に基づく療育を提供する 保育所等に通う子どもの集団適応能力を向上させる 個別から小集団まで段階的に療育を提供する															
営業時間		9 時		15 分		18 時		15 分		まで		送迎実施の有無		あり		なし	
支 援 内 容																	
本人支援	健康・生活		サーキット運動、Break it Kids、学習プログラム、その他 健康な心と体を育て自ら健康で安全な生活を作り出すことを支援する。健康状態の常なるチェックと必要な対応を行う。病気の予防や安全への配慮を行う。その際、意思表示が困難である子どもの障がいの特性及び発達過程・特性等に配慮し、小さなサインから心身の異変に気づけるよう、きめ細やかな観察を行う。日常生活や社会生活を営めるよう、それぞれの子どもに適した身体的、精神的、社会的訓練を行う。身の回りを清潔にし、衣類の着脱、排泄等の生活に必要な基本的技能を獲得できるよう支援する。生活の中で、さまざまな遊びや活動を通して学習できるよう環境を整える。また障がいの特性に配慮し、時間や空間を本人に分かりやすく構造化する。														
	運動・感覚		サーキット運動、Break it Kids、集団遊び 日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習慣、筋力の維持、強化を図る。保有する視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるよう、遊びなどを通して支援する。感覚や認知の特性（感覚の過敏や鈍麻）を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の支援を行う。														
	認知・行動		IQバズル、ろんり、学習プログラム、その他 視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す支援を行う。環境からの情報を取得し、そこから必要なメッセージを選択し、行動につなげるという一連の認知過程の発達を支援する。物の機能や属性、形、色、音が変化する様子、空間・時間などの概念の形成を図ることによって、それを認知や行動の手掛かりとして活用できるよう支援する。数量、形の大きさ、重さ、色の違い等の習得のために支援を行う。認知の特性を踏まえ、自分に入ってくる情報を適切に処理できるよう支援し、認知の偏り等の個々の特性に配慮する。またこだわり等に対する支援を行う。														
	言語 コミュニケーション		学習プログラム、IQバズル、ろんり、SST、その他 具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける等により、体系的な言語の習得、自発的な発声を促す支援を行う。話し言葉や各種の文字・記号等を用いて、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出する支援を行う。個々に配慮された場面における人との相互関係を通して共同注意の獲得等を含めたコミュニケーション能力の向上のために支援を行う。指差し、身振り、サイン等を用いて、環境の理解と医師の伝達ができるよう支援する。障がいの特性に応じた読み書き能力の向上のための支援を行う。各種の文字、記号、絵カード等のコミュニケーション手段を適切に選択し、活用し、環境の理解と医師の伝達が円滑にできるよう支援する。多様なコミュニケーション手段を活用し、環境の理解と医師の伝達ができるよう支援する。														
	人間関係 社会性		サーキット運動、Break it Kids、学習プログラム、集団遊び、SST、その他 人との関係を意識し、身近な人と親密な関係を築き、その信頼関係を基礎として、周囲の人と安定した関係を形成するための支援を行う。活動、遊びを通じて人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽ばえを支援する。感覚機能、運動機能を使った遊びや活動、見た手遊びやごっこ遊び、象徴遊びなどを通して徐々に社会性の発達を支援する。大人を介在して自分でできること、できないことなど、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや情動の調整ができるように支援する。集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるよう支援する。														
家族支援		個別、グループでの相談援助、家族支援、子育てサポート、通所自立支援 ご家族や兄弟支援など、ご家族に寄り添いウェルビーイングの向上を図る。						移行支援		保育・教育等移行支援 幼稚園、小学校など進学先との情報共有を行い、スムーズに移行できるよう支援する。							
地域支援・地域連携		関係機関連携、地域の情報を掲示、発信。 保育園、幼稚園、学校その他、事業所や自治体、親の会、つどいの広場などに参加、連携を図り、子育て相談会を開催するなど、地域社会の活性化や地域の生活の質の向上に取り組む。						職員の質の向上		社内外の研修、地域事業所などへの見学や会議などを行い、職員の質の向上を図る。							
主な行事等		AIAIPLUSフォーラム、季節のイベントなど															

事業所名		AIAI PLUS 八千代緑が丘（放デイ）				支援プログラム		作成日		2025 年 3 月 30 日	
法人（事業所）理念		全ての子どもが楽しく過ごせる社会をつくる									
支援方針		理論と実践を集約した科学的根拠に基づく療育を提供する 保育所等に通う子どもの集団適応能力を向上させる 個別から小集団まで段階的に療育を提供する									
営業時間		9 時	15 分	18 時	15 分	送迎実施の有無		あり	なし		
支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	サーキット運動、Break it Kids、学習プログラム、その他 健康な心と体を育て自ら健康で安全な生活を作り出すことを支援する。健康状態の常なるチェックと必要な対応を行う。病気の予防や安全への配慮を行う。その際、意思表示が困難である子どもの障がいの特性及び発達過程・特性等に配慮し、小さなサインから心身の異変に気づけるよう、きめ細やかな観察を行う。日常生活や社会生活を営めるよう、それぞれの子どもに適した身体的、精神的、社会的訓練を行う。身の回りを清潔にし、衣類の着脱、排泄等の生活に必要な基本的技能を獲得できるよう支援する。生活の中で、さまざまな遊びや活動を通して学習できるよう環境を整える。また障がいの特性に配慮し、時間や空間を本人に分かりやすく構造化する。									
	運動・感覚	サーキット運動、Break it Kids、集団遊び 日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習慣、筋力の維持、強化を図る。保有する視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるよう、遊びなどを通して支援する。感覚や認知の特性（感覚の過敏や鈍麻）を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の支援を行う。									
	認知・行動	IQバズル、ろんり、学習プログラム、その他 視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す支援を行う。環境からの情報を取得し、そこから必要なメッセージを選択し、行動につなげるという一連の認知過程の発達を支援する。物の機能や属性、形、色、音が変化する様子、空間・時間などの概念の形成を図ることによって、それを認知や行動の手掛かりとして活用できるよう支援する。数量、形の大きさ、重さ、色の違い等の習得のために支援を行う。認知の特性を踏まえ、自分に入ってくる情報を適切に処理できるよう支援し、認知の偏り等の個々の特性に配慮する。またこだわり等に対する支援を行う。									
	言語 コミュニケーション	学習プログラム、IQバズル、ろんり、SST、その他 具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける等により、体系的な言語の習得、自発的な発声を促す支援を行う。話し言葉や各種の文字・記号等を用いて、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出する支援を行う。個々に配慮された場面における人との相互関係を通して共同注意の獲得等を含めたコミュニケーション能力の向上のために支援を行う。指差し、身振り、サイン等を用いて、環境の理解と医師の伝達ができるよう支援する。障がいの特性に応じた読み書き能力の向上のための支援を行う。各種の文字、記号、絵カード等のコミュニケーション手段を適切に選択し、活用し、環境の理解と医師の伝達が円滑にできるよう支援する。多様なコミュニケーション手段を活用し、環境の理解と医師の伝達ができるよう支援する。									
	人間関係 社会性	サーキット運動、Break it Kids、学習プログラム、集団遊び、SST、その他 人との関係を意識し、身近な人と親密な関係を築き、その信頼関係を基礎として、周囲の人と安定した関係を形成するための支援を行う。活動、遊びを通じて人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽ばえを支援する。感覚機能、運動機能を使った遊びや活動、見た手遊びやごっこ遊び、象徴遊びなどを通して徐々に社会性の発達を支援する。大人を介在して自分でできること、できないことなど、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや情動の調整ができるように支援する。集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるよう支援する。									
家族支援		個別、グループでの相談援助、家族支援、子育てサポート、通所自立支援 ご家族や兄弟支援など、ご家族に寄り添いウェルビーイングの向上を図る。				移行支援		保育・教育等移行支援 幼稚園、小学校など進学先との情報共有を行い、スムーズに移行できるよう支援する。			
地域支援・地域連携		関係機関連携、地域の情報を掲示、発信。 保育園、幼稚園、学校その他、事業所や自治体、親の会、つどいの広場などに参加、連携を図り、子育て相談会を開催するなど、地域社会の活性化や地域の生活の質の向上に取り組む。				職員の質の向上		社内外の研修、地域事業所などへの見学や会議などを行い、職員の質の向上を図る。			
主な行事等		AIAIPLUSフォーラム、季節のイベントなど									

事業所名		AIAI PLUS 八千代緑が丘（保育所等訪問）				支援プログラム		作成日		2025 年 3 月 30 日							
法人（事業所）理念		全ての子どもが楽しく過ごせる社会をつくる															
支援方針		理論と実践を集約した科学的根拠に基づく療育を提供する 保育所等に通う子どもの集団適応能力を向上させる 個別から小集団まで段階的に療育を提供する															
営業時間		9 時		15 分		18 時		15 分		まで		送迎実施の有無		あり		なし	
支 援 内 容																	
本人支援	健康・生活		サーキット運動、Break it Kids、学習プログラム、その他 健康な心と体を育て自ら健康で安全な生活を作り出すことを支援する。健康状態の常なるチェックと必要な対応を行う。病気の予防や安全への配慮を行う。その際、意思表示が困難である子どもの障がいの特性及び発達過程・特性等に配慮し、小さなサインから心身の異変に気づけるよう、きめ細やかな観察を行う。日常生活や社会生活を営めるよう、それぞれの子どもに適した身体的、精神的、社会的訓練を行う。身の回りを清潔にし、衣類の着脱、排泄等の生活に必要な基本的技能を獲得できるよう支援する。生活の中で、さまざまな遊びや活動を通して学習できるよう環境を整える。また障がいの特性に配慮し、時間や空間を本人に分かりやすく構造化する。														
	運動・感覚		サーキット運動、Break it Kids、集団遊び 日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習慣、筋力の維持、強化を図る。保有する視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるよう、遊びなどを通して支援する。感覚や認知の特性（感覚の過敏や鈍麻）を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の支援を行う。														
	認知・行動		IQバズル、ろんり、学習プログラム、その他 視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す支援を行う。環境からの情報を取得し、そこから必要なメッセージを選択し、行動につなげるという一連の認知過程の発達を支援する。物の機能や属性、形、色、音が変化する様子、空間・時間などの概念の形成を図ることによって、それを認知や行動の手掛かりとして活用できるよう支援する。数量、形の大きさ、重さ、色の違い等の習得のために支援を行う。認知の特性を踏まえ、自分に入ってくる情報を適切に処理できるよう支援し、認知の偏り等の個々の特性に配慮する。またこだわり等に対する支援を行う。														
	言語 コミュニケーション		学習プログラム、IQバズル、ろんり、SST、その他 具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける等により、体系的な言語の習得、自発的な発声を促す支援を行う。話し言葉や各種の文字・記号等を用いて、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出する支援を行う。個々に配慮された場面における人との相互関係を通して共同注意の獲得等を含めたコミュニケーション能力の向上のために支援を行う。指差し、身振り、サイン等を用いて、環境の理解と医師の伝達ができるよう支援する。障がいの特性に応じた読み書き能力の向上のための支援を行う。各種の文字、記号、絵カード等のコミュニケーション手段を適切に選択し、活用し、環境の理解と医師の伝達が円滑にできるよう支援する。多様なコミュニケーション手段を活用し、環境の理解と医師の伝達ができるよう支援する。														
	人間関係 社会性		サーキット運動、Break it Kids、学習プログラム、集団遊び、SST、その他 人との関係を意識し、身近な人と親密な関係を築き、その信頼関係を基礎として、周囲の人と安定した関係を形成するための支援を行う。活動、遊びを通じて人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽ばえを支援する。感覚機能、運動機能を使った遊びや活動、見た手遊びやごっこ遊び、象徴遊びなどを通して徐々に社会性の発達を支援する。大人を介在して自分でできること、できないことなど、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや情動の調整ができるように支援する。集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるよう支援する。														
家族支援		個別、グループでの相談援助、家族支援、子育てサポート、通所自立支援 ご家族や兄弟支援など、ご家族に寄り添いウェルビーイングの向上を図る。						移行支援		保育・教育等移行支援 幼稚園、小学校など進学先との情報共有を行い、スムーズに移行できるよう支援する。							
地域支援・地域連携		関係機関連携、地域の情報を掲示、発信。 保育園、幼稚園、学校その他、事業所や自治体、親の会、つどいの広場などに参加、連携を図り、子育て相談会を開催するなど、地域社会の活性化や地域の生活の質の向上に取り組む。						職員の質の向上		社内外の研修、地域事業所などへの見学や会議などを行い、職員の質の向上を図る。							
主な行事等		AIAIPLUSフォーラム、季節のイベントなど															